

I 予算編成方針

平成24年度当初予算は、本県が進めてきた「住み良さ日本一元気県づくり加速化プラン」と「県政集中改革」が計画終期を迎える中で、平成23年度におけるこれら2つの「総仕上げ」を踏まえ、その成果の上に立って、更なる目標達成とより高い達成水準の実現を目指す予算として編成するとともに、現下の緊急・重点課題に対し、重点的な予算措置を講じました。

－ 山口県の「今」と「未来」のために －

平成24年度は、山口県がこれまで進めてきた「住み良さ日本一元気県づくり加速化プラン」に基づく県づくりと、持続可能な行財政基盤の構築に向けた「県政集中改革」が、いよいよ計画の最終年度を迎えます。

これに向け、県では、平成23年度において、加速化プランと県政集中改革の「総仕上げ」に全力を挙げて取り組んできました。県政を取り巻く諸情勢は、歴史的な円高の進行や、東日本大震災がもたらした様々な社会的影響、混迷の続く国政運営など、これまでも増して厳しいものがありますが、そうした中であっても、「総仕上げ」の取組みは、「おいでませ！山口国体」における総合優勝の獲得や、公社改革として取り組んだ三公社の廃止をはじめ、確実に目標を達成しつつあります。

平成24年度当初予算は、これらの成果の上に立って、山口県の「今」をしっかりと築き、そして「未来」へつなげるために、さらにより多くの目標達成を目指し、より高い達成水準の実現に取り組む、まさに「総仕上げ」のラストスパートの予算として、編成を行いました。

特に、現下の厳しい社会経済情勢を踏まえ、また、「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催を契機に、スポーツの振興をこれからの県づくりの一つの大きなテーマと捉え、雇用対策、防災対策及び総合的なスポーツ振興の推進を「3つの緊急・重点課題」として、予算を重点配分しています。

《 平成24年度当初予算のスキーム 》

1 「3つの緊急・重点課題」

① 雇用対策の強化

② 防災対策の充実

③ 総合的なスポーツ振興の推進

2 加速化プラン達成への更なる取組み

より多くの目標達成とより高い達成水準を目指した取組みの継続

平成23年度における「総仕上げ」の成果

1 「3つの緊急・重点課題」

① 雇用対策の強化

円高は依然として続いており、県内においても大規模な企業撤退が相次ぐなど、景気・雇用への先行き懸念が強まっている中で、雇用対策を県政の緊急課題と位置付け、円高への対応も含めて、各般の対策を一層強化しています。

② 防災対策の充実

東日本大震災を踏まえ設置した「大規模災害対策検討委員会」の報告に基づいて、防災・減災への更なる取組みを進めるほか、従来からの対策についても、引き続き、重点的な予算措置を講じています。

③ 総合的なスポーツ振興の推進

「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催に向けて高まった競技力や、培われた幅広い人材等を、本県の貴重な財産として継承し、さらに発展させるため、新たに策定する「スポーツ推進条例」や施策の方向性を示した「スポーツ戦略プラン」に基づいて、総合的なスポーツ振興施策を措置しています。

2 加速化プラン達成への更なる取組み

平成23年度における「総仕上げ」の進捗を踏まえつつ、さらに、加速化プラン重点事業の実現を図り、「住み良さ・元気指標」の一つでも多くの目標達成を果たすため、これらに資する事業については、財源確保にも努めながら、優先的な予算配分を行いました。

また、事業の進捗を最大限早めるため、平成23年度補正予算との連続的・一体的な予算編成に取り組み、平成23年度補正予算においても、取組強化や目標達成の前倒しを図るものに対しては、積極的に追加の予算措置を講じています。

《 加速化プラン 》

6 つ の 加 速 化 戦 略

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 暮らしの安心・安全基盤の強化 | 4 多様な交流と新たな活力の創造 |
| 2 次代を担う子どもたちの育成 | 5 循環型社会づくりの推進 |
| 3 多様なひとが活躍できる基盤づくり | 6 県政集中改革等のさらなる推進 |

21の戦略プロジェクト

104の
住み良さ・元気指標

96の重点事業